

## スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡硬式野球協会
-------	----------

※「対応状況」欄の自己評価  
**A**：対応している  
**B**：一部対応している  
**C**：対応できていない

項 目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	<b>B</b>
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体としての規約（会則）は保持しているが、実態としては高齢化した会員の脱退が続いており、主体的な事業も団体独自としては終了している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	<b>C</b>
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
現在は法令等の適用を受ける主体的な事業を実施していない。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会則に規定する役員等の体制を保持しているが、会員の減少等により規定の人数が整備できずに、2年ごとの改選が滞ってしまう状況も生じてきている。	
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
運営上の基本方針は会則に規定しているが、公表は会員のみで共有している。	
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
今後の動向及び必要性については役職員等にも情報共有しているが、実際の研修等への参加には至っていない。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
今後の動向及び必要性については指導者等にも情報共有しているが、実際の研修等への参加には至っていない。	
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
最低限度の会計処理の公正さは保持しているが、公的補助金による事業が終了したこともあり、事務局調製帳簿に基づくその他の支出内容を監事1名により確認している。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
現在は公的補助金を利用した主体的な事業を実施していない。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会則に規定している監事の定数2名のうち1名が充足できていない。	
<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
上部団体を有していないこともあり、必要な情報開示は会員のみで共有している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
上部団体を有していないこともあり、必要な情報開示は会員のみで共有している。	
<b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
現在は主体的な事業を実施していないため、団体独自でのガバナンスコードを必要と考えていない。	